

消防法施行規則（昭和三十六年自治省令第六号）第三十一条の三第四項の規定に基づき消防用設備等試験結果報告書の様式を定める件（平成元年消防庁告示第四号）
 （傍線部分は改正部分）

改 正 案	現 行
<p>一〇二十八（略） 二十九 総合操作盤の試験結果報告書 別記様式第二十九 三十 パッケージ型消火設備 別記様式第三十 三十一 パッケージ型自動消火設備 別記様式第三十一 別記様式第一〇二十八（略）</p>	<p>一〇二十八（略） 二十九 操作盤の試験結果報告書 別記様式第二十九 別記様式第一〇二十八（略）</p>

別記様式第 29

総合操作盤試験結果報告書											
					試験実施日		年		月	日	
試験実施者											
住所											
氏名											
印											
用途		()項 .									
延べ面積		m ²		階数		地上		階地階		階	
操 作 盤	消防用設備等の種類	屋内消火栓設備		スプリンクラー設備		水噴霧消火設備					
		泡消火設備		不活性ガス消火設備		ハロゲン化物消火設備					
		粉末消火設備		屋外消火栓設備		自動火災報知設備					
		ガス漏れ火災警報設備		放送設備		誘導灯					
		排煙設備		連結散水設備		連結送水管					
		非常コンセント設備		無線通信補助設備							
	防災設備の種類	排煙設備		非常用の照明装置		機械換気					
		空気調和		非常用エレベーター		防火区画(構成機器設備)					
		防煙区画(構成機器設備)		非常錠設備		I T V 設備					
		ガス緊急遮断弁									
	定格電圧		A C		V		D C		V		
	予備電源		V		A H						
	非常電源	自家発電設備		単相・三相		A C・D C		V		kVA 専用・共用	
		蓄電池設備		D C		V		A H		充電方式 トリクル・浮動 専用・共用	
音響装置		種類		音響		V		m A		音声	
外 観 試 験	設置場所等		設置場所								
			周囲の状況・操作性								
			設置状況								
	構造・性能										
操作		操作性		床面からの高さ				m			

総合操作盤

試 験 項 目		種 別 ・ 内 容 等	結果	
外 観 試 験	表 示 部			
	予 備 品 等			
	電 源	常 用 電 源	A C V	
		非 常 電 源 の 種 別	自 家 発 電 設 備 ・ 蓄 電 池 設 備	
	構 成 機 器	常 用 電 源		
非 常 電 源				
機 能 試 験	消 防 用 設 備 等	表 示 機 能		
		警 報 機 能		
		操 作 機 能		
	防 災 設 備 等	表 示 機 能		
		警 報 機 能		
		操 作 機 能		
	情 報 伝 達 機 能			
	制 御 機 能			
	記 録 機 能			
	消 防 活 動 支 援 機 能			
運 用 管 理 支 援 機 能	シミュレーション機能			
	ガイダンス機能			
	履 歴 機 能			
	自 己 診 断 機 能			
予 備 電 源 試 験	電 源 の 切 替 機 能			
	電 圧	V		
非 常 電 源	電 源 の 切 替 機 能			
備 考				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。
 2 選択肢のある欄は、該当する事項を 印で囲むこと。

操作盤

試 験 項 目		種 別 ・ 内 容 等	結果	
外 観 試 験	表 示 部			
	予 備 品 等			
	電 源	常 用 電 源	A C V	
		非 常 電 源 の 種 別	自 家 発 電 設 備 ・ 蓄 電 池 設 備	
	構 成 機 器	常 用 電 源		
非 常 電 源				
機 能 試 験	消 防 用 設 備 等	表 示 機 能		
		警 報 機 能		
		操 作 機 能		
	防 災 設 備 等	表 示 機 能		
		警 報 機 能		
		操 作 機 能		
	情 報 伝 達 機 能			
	制 御 機 能			
	記 録 機 能			
	消 防 活 動 支 援 機 能			
運 用 管 理 支 援 機 能	シミュレーション機能			
	ガイダンス機能			
	履 歴 機 能			
	自 己 診 断 機 能			
予 備 電 源 試 験	電 源 の 切 替 機 能			
	電 圧	V		
非 常 電 源	電 源 の 切 替 機 能			
備 考				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。
 2 選択肢のある欄は、該当する事項を 印で囲むこと。

パッケージ型消火設備試験結果報告書

試験実施日 年 月 日

試験実施者

住 所

氏 名

印

用 途	() 項 .			構 造	A . B . C			
延べ面積	m ²			階 数	地上	階	地下	階
機 器	認定番号	号		製造者			設置個数	
試 験 項 目				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容			結 果	
外 観	パッケージ	設 備		_____				
		ユニット	本 体	_____				
			表 示 等	_____				
貯 蔵	消 火 剤		種別	消火剤量		ℓ		
試 験	消火剤 貯蔵容 器等	機器	蓄圧式	貯 蔵 容 器	_____			
				容 器 弁	_____			
			バルブ類		_____			
			指示圧力計		_____			
		加圧式	貯 蔵 容 器	_____				
			バ ル ブ 類	_____				
安 全 装 置		_____						
試 験	加圧用 ガス容 器等	機器	加 圧 用 ガ ス 容 器		_____			
			容 器 弁		_____			
			バ ル ブ 類		_____			
			圧 力 調 整 器		_____			
			配 管		_____			
	加圧用 ガス	種 別		_____				
ガ ス 量		MPa						
起 動 装 置				_____				

パッケージ型自動消火設備試験結果報告書

試験実施日 年 月 日

試験実施者

住 所

氏 名

印

用 途	() 項 .			構 造	A . B . C			
延べ面積	m ²			階 数	地上	階	地下	階
機 器	認定型式番号	防 護 面 積	型	式	製	造	者	設 置 個 数
	号							
試 験 項 目				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容				結 果
外	パ ッ ケ ー ジ	設 備		_____				
		ユ ニ ッ ト	本 体	_____				
			表 示 等	_____				
		同 時 放 射 区 域		_____				
観 試 験	貯 蔵 消 火 剤		種別	消火剤量			ℓ	
	消火剤 貯蔵容 器等	機 器	蓄圧式	貯 蔵 容 器	_____			
				作 動 装 置 (容 器 弁 開 放 装 置)	_____			
				バ ル ブ 類	_____			
				指 示 圧 力 計	_____			
	加圧式	機 器	蓄圧式	貯 蔵 容 器	_____			
				バ ル ブ 類	_____			
				安 全 装 置	_____			
	加圧用 ガス容 器等	機 器	加圧式	加 圧 用 ガ ス 容 器	_____			
				容 器 弁	_____			
作 動 装 置 (容 器 弁 開 放 装 置)				_____				
圧 力 調 整 器				_____				

パッケージ型自動消火設備

試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果		
外 観 試 験		配	管	_____		
		加圧用 ガス	種	別	_____	
			ガ	ス 量	MPa	
	起 動 装 置	感知部	感 知	方 法	_____	
			感 知	器	_____	
		手 動	起 動	装 置	_____	
	受 信 装 置	表 示 灯 ・ ス イ ッ チ		_____		
		防 護 措 置		_____		
		予 備 品 等		_____		
	選 択 弁	機 器 等		_____		
		外 形 等		_____		
	放 出 導 管	機 器 等		_____		
		設 置 状 況		_____		
		配 管 系 路		_____		
		耐 震 措 置		_____		
	放 出 口	設 置 方 法	配 置 等	_____		
			配 管 と の 接 続	_____		
			放 射 障 害	_____		
		機 器 等		_____		
	電 源	常 用 電 源		V		
非常電源(内蔵型のものに限る。)						
機 能 試 験	作 動	貯蔵容器、 加圧用ガス 容器等	作 動 装 置 (容 器 弁 開 放 装 置)	_____		
			指 示 圧 力 計	_____		
			パ ル ブ 類	_____		
			圧 力 調 整 器	_____		
	選 択 弁	_____				
	起 動 装 置	感 知 部		_____		
		手 動 起 動 装 置		_____		
	受 信 装 置	警 報 及 び 表 示		_____		
復 旧 ス イ ッ チ		_____				

パッケージ型自動消火設備

試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果
	非常電源	電源自動切替機能	_____	
		端子電圧・容量	V AH	
総合試験	総合作動試験	選択弁作動状況	_____	
		音響警報作動状況	_____	
備考				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 選択肢のある欄は、該当する事項を 印で囲むこと。
 - 3 Aは主要構造部を耐火構造とし内装制限したもの、Bは主要構造部を耐火構造としたもの又は準耐火建築物で内装制限したものと及びCはA及びB以外のものをいう。
 - 4 結果の欄には、良否を記入すること。
 - 5 非常電源（内蔵型以外のもの）が設置されているものにあつては、非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。